

10801無機・有機化学工業製品製造業における死傷災害100事例まで（2019年）

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物 (小)	労働者規模
1	2019	1	14 ～ 15	事業場構内で花火玉の入ったコンテナを移動中、石につまずき転倒し左肋骨を折った。	71	2	417	1～9
2	2019	1	14 ～ 15	外部セミナー（屋内）参加受講中、頭痛があり、席を立ちセミナー室を離れて外に出ようとしたときに、顔面のしびれや手足のしびれを自覚、そのまま意識を失い倒れる。脳幹出血であった。	59	99	999	300 ～ 499
3	2019	1	22 ～ 23	作業場の屋上にある製品タンクの詰まりを解消するため作業をした。つまり解消後、次の勤務者への引き継ぎ時間がないことに気が付き、慌てて階段を駆け下りたところ、つまずき体勢を崩し、踊り場の安全柵を乗り越え、高さ約5mから落下し、左腕肘を複雑骨折した。	23	1	413	50～ 99
4	2019	1	6 ～ 7	業務引き継ぎ後、作業場へ向かうため監視室を出たところで、雪が溶けて濡れていた路面に左足を滑らせ、体勢を立て直そうと右足で踏ん張ったが後ろに滑り、右膝を路面につき骨折した。	54	2	417	100 ～ 299
5	2019	2	21 ～ 22	フォークリフトが動いているのに、座席の後ろにある吊り金具を取ろうと接近した際に、右足が右後輪の下敷きとなり、右足中指と薬指を骨折した。	47	7	379	10～ 29
6	2019	2	13 ～ 14	合同防災訓練にて、指揮車右側から機材を搬出し、指揮車の設営を実施した。被災者が指揮車の後方から北進した際、道路の段差で左足を挫き、左足首を脱臼骨折した。	53	19	921	1000 ～ 9999
				硫黄を一時的に貯めるホッパー内を加熱する温風循環配管が硫黄				

23	2019	5	10 ～ 11	工場で原料粉碎作業時、イクシードミルに軍手が引っ掛かり、右手を巻き込まれ、右手第4中手骨を折った。	50	7	169	30～ 49
24	2019	5	9 ～ 10	ターンバックルを外そうとしていた。1本のターンバックルが外れず、力を込めて外そうとしたら、ターンバックルが切れて、そのはずみで、臀部から床に落ちた。骨盤部の打撲傷を負った。	54	19	911	100 ～ 299
25	2019	5	12 ～ 13	2階休憩場から1階の作業場に向かう際に、階段から足を踏み外して転落した。頭部裂傷および肋骨骨折を負った。	67	1	413	100 ～ 299
26	2019	5	23 ～ 24	工場で一次焼成キルン入り口側ロータリーバルブを起動し、エアブローにて整備作業を行っていた。ロータリーバルブ付近に5センチ程度のスケールが付着し、ヘアブローでは除去できなかったため左手を奥に伸ばし、素手で取り除こうとしたところ、ロータリーバルブに左手中指と薬指が巻き込まれ切断した。	22	7	169	50～ 99
27	2019	6	7 ～ 8	工場の通路で糸束カット台車を2人作業で運搬していたときに、被災者が台車の前方を後ろ向きで誘導し、もう一人の作業者が後方で押していた。パレットが定位置から通路側に5cmほどはみ出していたこと、また被災者が後ろ向き歩行で足下の確認が不十分だったため、左足がパレットに引っ掛かり後ろ向きに転倒した。後頭部を打ち、頸髄を振盪した。	58	2	611	1000 ～ 9999
28	2019	7	20 ～ 21	排水分離ピット上に溜まった樹脂をすくい取るため、ピット上グレーチングに乗り、隣接グレーチングを外していた際、乗っていたグレーチングが破断し、ピット内に転落して、両足膝下の火傷を負った。	19	11	911	300 ～ 499
29	2019	7	13 ～ 14	インクラインの台車に載せたフレコンを確認中、荷台から足を踏み外して転落し、右足踵を骨折した。	33	1	223	30～ 49
				樹脂コンパウンド製造現場の押し出し機で切り替え作業中に、ダ				

30	2019	7	13 ～ 14	イスのヘッド部を拭き取る作業をするため、ダイス側面にある押し出しボルトを外したところ、ダイス面が床面側に倒れて左薬指を挟んで挫傷した。	57	7	159	50～ 99
31	2019	7	15 ～ 16	工場内にて、炉の掃除や築炉作業を行っていた。当日は棟内温度が45℃と高温で、30分作業で10分休憩の指示が出ていたが不十分だったため、熱中症となった。	36	11	715	100 ～ 299
32	2019	7	15 ～ 16	工場内で分包機を清掃していた際、機械を停止せずに作業を行ったため、スクリュコンベアーに手袋ごと巻き込まれて右手第2、3指を切断した。	40	7	224	1～9
33	2019	7	19 ～ 20	VRC屋外カートリッジフィルターの取り外し作業時、足下に置いていたカートリッジフィルターが転がり、拾おうと段差を下りた際、側溝の縁石に足が乗り、ひねって左足首を負傷した。	28	19	921	—
34	2019	8	14 ～ 15	工場1階にあるタンクで、家庭用洗剤の原材料を攪拌し加熱していたとき、1階と2階で爆発が起こり、手などに火傷を負った。	31	14	512	10～ 29
35	2019	8	14 ～ 15	工場1階にあるタンクで、家庭用洗剤の原材料を攪拌し加熱していたとき、1階と2階で爆発が起こり、手などに火傷を負った。	54	14	512	10～ 29
36	2019	8	14 ～ 15	工場1階にあるタンクで、家庭用洗剤の原材料を攪拌し加熱していたとき、1階と2階で爆発が起こり、右肘と右手に熱傷を負った。	22	14	512	10～ 29
37	2019	8	14 ～ 15	工場1階にあるタンクで、家庭用洗剤の原材料を攪拌し加熱していたとき、1階と2階で爆発が起こり、右足と右耳に火傷を負った。	55	14	512	10～ 29
38	2019	8	14 ～ 15	工場1階にあるタンクで、家庭用洗剤の原材料を攪拌し加熱していたとき、1階と2階で爆発が起こり、手足等に火傷を負った。	20	14	512	10～ 29

39	2019	8	8 9	釜洗浄の約80度の温水を側溝にホースで捨てながら架台に載って、給水作業をしていたとき、ホースが側溝に十分入っているかを確認をするため、架台から下りたところ、ホースが側溝から外れていて温水が出ている所に右足をついてしまい、右足踵部分に火傷を負った。	32	11	529	30～ 49
40	2019	8	16 17	倉庫の保管場所にて、梱包されたフレコンをカゴの中より引き出し、両手で紐を力一杯引いた際、紐が切れて、反動で後方へお尻から転倒した。その際、腰を打撲した。	69	19	611	30～ 49
41	2019	8	10 11	空のドラム缶を置き場に戻す際、別の作業員がリフトを操作し、被災者がドラム缶を下ろす作業をしていた。その際、誤ってリフトのパレットが被災者に当たり、腰部を捻挫した。	24	6	222	100 ～ 299
42	2019	8	15 16	倉庫で原料を専用台車に載せ運搬中、出口の小さな段差の弾みで台車が倒れ、持ち手と地面の間に右足甲部を挟まれ受傷した。	51	7	362	300 ～ 499
43	2019	9	21 22	工場棟2階フロアにて、小走りで移動中、フロアに置いていたハンドリフトの爪を避けて進もうとしたところ、右足着地の際、バランスを崩し、右足首をひねり捻挫した。	29	19	417	30～ 49
44	2019	9	14 15	原材料の裁断作業中、刃が上昇するためのシリンダー部のスペースに手を置いて操作したところ、指を挟み骨折した。	26	7	169	10～ 29
45	2019	9	9 10	ロータリースライス機でウレタンをスライスしているとき、刃物の切れ味が悪くなり確認しようとした際、機械を一時停止させて、機械に上ったところ足を滑らせてしまい、刃物は稼働していたため刃物と手が接触してしまい、右手人差し指を負傷した。	26	2	169	100 ～ 299
46	2019	9	10 11	工場内で段積みされた製品をラッピングする際、ラップフィルムをカッターで切ろうとして誤って左手薬指を切った。	27	8	364	100 ～ 299

47	2019	9	16 ～ 17	工場内で郵便物を届ける際に、段差と自身のスカートに引っ掛かり転倒、右上腕、大結節部骨折した。	43	2	413	30～ 49
48	2019	9	21 ～ 22	原料の溶解作業のため、原料の空袋を両手に持って、3段の階段を下りていた。床に右足が着いた際に滑り、転倒を避けようと、踏ん張ろうとした左足が、一番したの階段にかかった状態で、挫いてしまった。左足首内側の靭帯断裂とヒビを負った。	34	19	413	300 ～ 499
49	2019	9	14 ～ 15	木屑破碎の処理場にて、パワーショベルのアタッチメント（ワニラー）を交換中、運転手が誤ってレバーを動かし、被災者がアタッチメントの金具とパワーショベル先端の軸受け金具の間に左手を挟み、筋の挫傷を負った。	49	7	142	10～ 29
50	2019	10	8 ～ 9	屋内で、高さ1.3mの作業台の上に立って、ハンマーを取り出そうとした際に、作業台が傾き転倒し、右足首を骨折した。	26	1	371	100 ～ 299
51	2019	10	14 ～ 15	化粧品液コンテナを滅菌室から所定の場所に運搬するため、コンテナを引いていた。そのとき、右足にコンテナのキャスターが乗り上がり、安全靴は着用していたが骨折した。	37	7	362	300 ～ 499
52	2019	10	13 ～ 14	スレート屋根小屋の上で、小屋の上の配管ラックから不要配管を小切りして他の作業員から被災者に受け渡す作業していたとき、スレート屋根を踏み抜き、約3.5m下の地面に落下した。その際、腰椎および胸椎を圧迫骨折し、頸部に切創を負った。歩み板は未設置で安全帯も未着用であった。	44	1	415	10～ 29
53	2019	11	12 ～ 13	昼休み中、事務所から更衣室へ向かった際、床タイルの段差につまずき、転倒し、左肘および骨盤を折った。	72	2	417	1000 ～ 9999
54	2019	11	16 ～ 17	製造設備内で蛍光灯の器具を交換中、足場パイプと手すりの上に足を乗せて作業していたところ、バランスを崩して約2m下のコンクリート床に落下し、左腕を骨折した。	29	1	419	50～ 99

55	2019	11	17 ～ 18	ラインにて作業中、配管を持ち上げフランジ間を少し開けた際、配管内にあった微量の残液が、ミスト状に吹き出し、保護メガネの隙間から左目に入り、科学熱傷を負った。	29	12	514	1000 ～ 9999
56	2019	12	9 ～ 10	運転作業開始の電源を入れて、移動しようとしたとき、床に置かれていた部材につまずき転倒した。その際、配管部材に右手をぶつけ、右手首を骨折した。	64	2	417	100 ～ 299
57	2019	12	11 ～ 12	保管前の製品ドラムをトラックに積み込む際、リフトで運ぶため木製パレット上に載せているドラム缶がパレットからずれているのに気付き、手で押して定位置に戻そうとした。その際、踏ん張った左足に負荷がかかり、左膝部に損傷を負った。	59	19	611	50～ 99
58	2019	12	17 ～ 18	ゴム混練工程にて、ニーダー混練完了後、混合槽内の残生地を取る際、ローター（ブレード）が惰性で回転し、掴んだ生地とともに右手が巻き込まれ、右手を切断した。	42	7	162	50～ 99

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害100事例まで（2019年）](#)に戻る。